

## 初めての国際試合に出場 アジアローンボウルズ選手権

国5 - い 中川 正俊

シルバーカレッジで初めてローンボウルズを教わってから7年余り、夢にも思わなかった第5回アジアローンボウルズ選手権大会(8月12日~18日)出場が実現しました。体力、年齢から辞退も考えましたが、二度とないチャンスであり、後進の指導に役立つと思い出場することにしました。

主催国ブルネイ ダルサラムは熱帯雨林に広がるボルネオ島の北西の一角を占め、日本の三重県ほどの小さな国ですが、豊富な天然資源に恵まれ国民の生活水準は高い。

男子フォアズも8ヶ国で、日本はタイ、香港、マレーシアとの予選グループでした。香港とは0:2、タイとも0:1、マレーシアと0:2で負け、中国との7~8位決定戦では、セットカウント2:0で勝ち、フォアズも7位。

初日の2試合は生まれて始めて日の丸ユニフォームの重圧と緊張の余り、あつという間に終わりました。またグリーンの速さがつかめず、調子も不安定で少しうろたえていた様でした。二日目からは少し落ち着きを取り戻し、フォアズでは強敵マレーシア、タイに善戦し、7-8位決定戦では中国に勝つことが出来ました。

結論としてアジアの壁は厚かった。

特にマレーシア、ブルネイは選手も若くて技術も素晴らしく高度でした。

今回の経験を生かして近い将来、対等に戦うためにはどうすればよいか考えなくてはならないと思う。

## イエス団から感謝状 真愛ホームでの介助活動に

生7 - 福 納 利春

社会福祉法人イエス団が経営する真愛ホームの創立10周年記念の集いが10月3日催され、その席上、グループわが協力団体として感謝状と賞品を頂きました。

イエス団は賀川豊彦先生によって創設され、京都から四国にかけて38の施設を運営されています。神戸は中央区生田川の神戸高齢者総合ケアセンター、真愛ビルがあります。

グループわ(主に中央区会の会員を中心に)では永年にわたり、このビル内にある真愛ホームと、東部高齢者介護支援センターの入居の皆さんを対象に介助活動を続けています。入浴後のケアをはじめ、初詣や花見、夏祭りには車椅子介護などです。

同ホームの10周年記念誌には柳内隆治氏(福祉4期生)が活動内容を投稿されています。感謝状には「ボランティア活動を通して、入居者たちに楽しみ、喜び、生き甲斐を与えてくださり感謝の意を表します」と記されていました。



ローンボウルズ日本選手団(後列左から2人目が筆者)

首都のバンドルスリブガワンのローンボウルズ場は街の中心から車で約20分程の所にあり、周りにはプール、ホッケー場、サッカー場等スポーツ施設があります。ナショナルスタジアムの中にあるローンボウルズグリーンは2面、観客席、ナイター設備もある立派な施設です。

12日に開会式では、アルファベット順に各国国旗を掲げての入場、会場には各国大使も招待されていて、勿論日本大使も列席されていて、我々を激励に來られ多いに感激しました。

私はトリプルズとフォアズに出場し結果はつぎの通りです。男子トリプルズでは8ヶ国が参加、2つの予選グループ(日本は、フィリピン、タイ、香港)結果は、フィリピンとタイにそれぞれセットカウント0:2で負け。香港とは1:1で、タイブレイクのセットを4:5で負け。シンガポールとの7~8位順位決定戦では1:1のタイブレイクの後、エクストラエンドを1:0で取り、結局7位。

## アースパルKOBエフォーラムの開催

『アースパルKOBエ』(代表 生環8期生 松井勝明氏)は、神戸市と協働で「地球温暖化防止の為の行動ネットワーク」として、会員が相互に協力して目的の普及啓発活動を行う団体として立ち上げ、発足以来4年目に入りました。

その間、神戸市環境局の協力も得て、地域社会の環境保全や普及啓発活動に取組み、地味ながら着実に実績を重ねてきました。

今回団体として初の『アースパルKOBエフォーラム』を開催します。基調講演を「地球の明日を考える、地球温暖化時代を生きるとは」をテーマに、「NPO法人 環境文明21」の加藤三郎代表にお願いするとともに、日頃各地域で活躍の会員、関係者を招き、活動紹介やパネルディスカッションを行ないます。一般市民にも「地球温暖化防止」に関心を持ってもらうため、広く参加を呼びかけます。

開催日:平成18年11月11日(土)13:30~17:00

会場:兵庫県県民会館10階 会議室「福」

参加費:無料

申込み:氏名、住所、電話またはFAXを下記まで連絡下さい

連絡先:アースパルKOBエ事務局 藤田 祥男

電話 090-9719-2903

FAX 078-811-3151

E-mail [sachifuji@kcc.zaq.ne.jp](mailto:sachifuji@kcc.zaq.ne.jp)